

平成 15 年度「特色ある大学教育支援プログラム」  
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	新潟大学、長崎大学、富山大学	整理番号	3-2-009
応募テーマ	主として教育課程の工夫改善に関するテーマ		
取組名称	ものづくりを支える工学力教育の拠点形成 ～創造性豊かな技術者を志す学生の連携による教育 プログラム～		
申請単位	共同		
申請担当者	丸山 武 男 (新潟大学)		
(取組の概要)			
<p>新潟・長崎・富山の 3 大学工学部は、全国の国立大学に先駆けて専門高校卒業生の受け入れ、入学後の教育について 10 年におよぶ補習授業と共同研究をすすめてきている(日本工学教育協会賞受賞)。その経験から、工学教育全体が「ものづくり」にもう一度立ち戻ることの必要性を強く認識した。特に 3 工学部は、専門高校卒業生と普通高校卒業生とが共同することで相互刺激する環境をもっている。</p> <p>本取組は、学生の連携と教員のネットワークによって工学力に向かう教育プログラムを計画実践するものである。「工学力」とはものづくりを支える総合的な力であり、工学全領域に共有されるものづくりの知識プラットフォームとして「学ぶ力」と「つくる力」で構成される。本プログラムは、1) e-learning やデジタル教材の開発によるリメディアル教育 2) ものづくり・アイデアコンテスト 3) 工学力教育センターによる工学力教育プログラムの開発 という 3 つが柱となり、その工学力教育モデルは全国に発信され、工学力教育の拠点を形成するものである。</p>			
(採択理由)			
<p>この取組は、新潟大学、長崎大学、富山大学の各工学部が、「ものづくりを支える総合的な力」としての「工学力」育成を目指して開発した教育プログラムです。3 大学連携による先導的取組として注目に値するものです。相対的な意味でものづくり経験・意欲に富む専門高校卒業生と、基礎学力に優れた普通高校卒業生という、各々の特徴に配慮した教育プログラムの開発は、公共性と共通性に富んだものです。平成 6 年度以降共同して、専門高校卒業生を対象としたリメディアル教育に関する調査研究、プログラム開発と実践を蓄積してきた 3 大学の実績に期待します。</p>			